
■ NMPJ Ver.1.3.4.2 インストール手順書

NMPJ 機能を使用するには、使用するコンピューターにNMPJ アプリケーションソフトウェア（以下、本ソフトウェア）をインストールする必要があります。

【準備するもの】

- ・コンピューター
- ・NMPJ インストーラー（ホームページからダウンロードします）

【動作環境】

本ソフトウェアの動作環境は以下のとおりです。

CPU	Core 2 Duo P8600 2.4GHz 以上（32bitまたは64bit）
メモリ	1GByte 以上
HDD	32GByte 以上
モニター	解像度 1024 × 768 ドット以上 モニターの解像度が、1024 × 768 ドット未満のコンピューターにはインストールできません。また、インストール後にモニターの解像度を1024 × 768 ドット未満に変更した場合、動作は保証されません。
対応OS	Windows Vista（Business）SP2 Windows 7（Home/Professional/Ultimate）SP1 Windows 8（Pro） Windows 8.1（Pro） Windows 10（Pro） ※ Windows Vista は32bit のみ対応 ※ Windows 7 以降は32bit/64bit に対応 • 上記以外のOS、エディションについての動作は保証されません。 • 日本語、中国語（簡体字）以外の言語のメニューについてはすべて英語で表示されます。 • 日本語、英語、中国語（簡体字）以外のOS 言語についての動作は保証されません。 • Aero 使用時には、「パフォーマンスをあげるため画面の配色を変更しますか？」という内容のメッセージが通知されることがあります。 その場合「現在の画面の配色をそのままにして、このメッセージを今後表示しない」を選択することをお勧めします。

ネットワーク	<p>TCP/IP プロトコルをサポートしたネットワーク環境で、コンピューターとプロジェクターが、以下のLAN で接続されていること。</p> <p>有線LAN（1000BASE-T、100BASE-TX）</p> <p>無線LAN（IEEE802.11b/g/n）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本アプリケーションは、コンピューターとプロジェクターの間にルーターが設置されても通信可能ですが、動作を保証するルーターホップ数は1 です。 • 無線ダイレクト接続を使用する場合は、コンピューターの無線LAN のIP アドレスを自動取得（DHCP 有効）に設定してください。ただし、無線LANが搭載されていないプロジェクターは無線ダイレクト接続はできません。
--------	---

【インストール方法】

1. ホームページから圧縮ファイルをダウンロードしてください。
2. ダウンロードしたファイルを解凍してください。
3. <PJ-NMPJ-V1342>フォルダ内の NMPJInstaller-01-03-0402-20160512.exe を起動します。
4. 画面の指示に従って、インストールを行います。

【注意事項】

- ソフトウェアを起動したり、インストールやアンインストールを行ったりした場合、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。

このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。管理者の権限を持つユーザーでログインした場合は、[はい]（または[続行]、[許可]）をクリックして、操作を続けてください。

- ソフトウェアによっては、管理者の権限を持つユーザー以外で操作が続行できない場合があります。標準ユーザーでログインした場合は、管理者に切り換え、操作をやり直してください。
- インストールを完了するには、再起動が必要な場合があります。再起動を促された場合は、必ずコンピューターを再起動してください。
- インストールの途中で、ファイアウォールへの登録を促すメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、Windows ファイアウォールに本アプリケーションを登録したうえで、インストールを進めます。「いいえ」をクリックした場合は、Windows ファイアウォールに本アプリケーションを登録せずにインストールを進めますが、本アプリケーションの初回起動時、Windows ファイアウォールのアラートが表示されます。

【バージョン確認方法】

1. ネットワークマルチプロジェクションを起動します。
2. ソフトウェア上部の「？」をクリックします。



3. バージョンを確認します。

